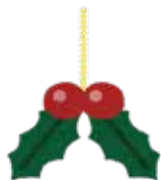




# 新刊案内



『いつもの木曜日』 青山 美智子／著	宝島社	T/アミ
『バンピー』 いとう みく／著	静山社	T/イミ
『考えたことなかった』 魚住 直子／著	偕成社	T/ウナ
『10歳から使ってほしいみんなのお金とサービス大事典』 井出 英策／著	誠文堂新光社	T/364/イエ
『学び合い、発信する技術アカデミックスキルの基礎』 林 直享／著	岩波書店	T/375/ハナ
『中学生のおうちノート術 モチベも点数もめきめきアップ!』 みおりん／著	実務教育出版	T/375/ミオ
『芸術術部 中高生のための学部選びガイド』 浅野 恵子／著	ぺりかん社	T/376/アケ
『小論文これだけ! : 人文・文化・思想・芸術・歴史深掘り編』 樋口 裕一／著他	東洋経済新報社	T/816/シヨ
『苦手から始める作文教室』 津村 記久子／著	筑摩書房	T/816/ツキ
『ソードアート・オンライン：27』 川原 礫／著	KADOKAWA	TB/カレ
『ホロヴィッツホラー』 アンソニー ホロヴィッツ／作 田中 奈津子／訳	講談社	TF/ホア
『幸せな王子』 オスカー ワイルド／作 金原 瑞人 武井／訳	理論社	TF/ワオ



ティーンズのココロ通信 山口市立中央図書館 228号

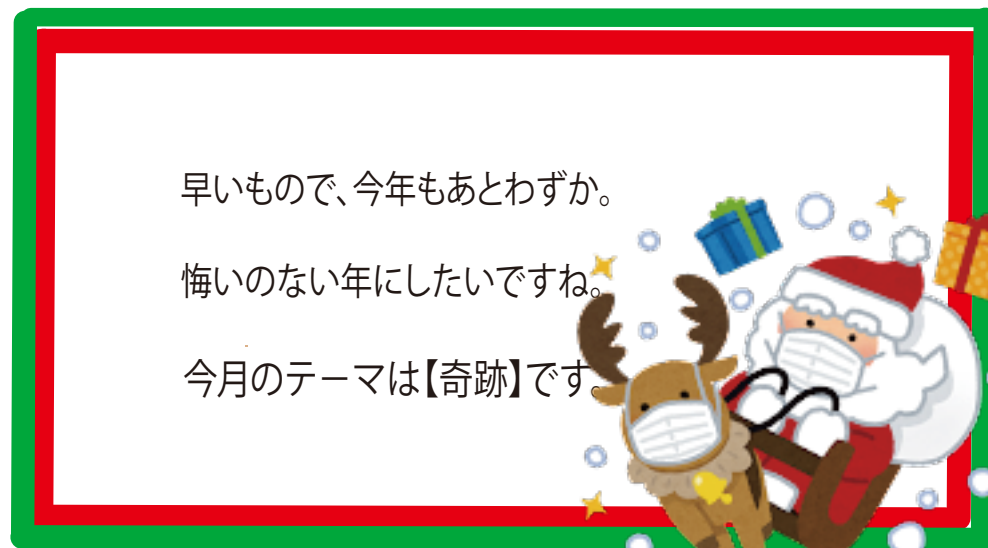
令和4年12月1日発行 〒753-0075 山口市中国町7-7

TEL: 083-901-1040 FAX: 083-901-1144

Eメール: info@lib-yama.jp



# 奇跡



早いもので、今年もあとわずか。

悔いのない年にしたいですね。

今月のテーマは【奇跡】です。

### ●『銃声のやんだ朝に』

ジェームズ・リオードン/作 原田 勝/訳 徳間書店 TF/リシ  
サッカーが大好きな少年ジャックは、志願兵となって第1次世界大戦に従軍する。意気揚々と戦地に赴いたジャックだったが、そこで彼を待っていたのは想像を超える悲惨な戦争の現実だった。降り注ぐ爆弾、バラバラの血まみれの肉塊と化した死体、泥だらけの<sup>ざんごう</sup>塹壕、粗末な食事。そんな日常のなかで、ある時奇跡が起きる。そしてそれは50年後のもう一つの奇跡の始まりだった。1941年12月実際にあった「クリスマス休戦」を題材にした作品。(H.S)

### ●『シカゴよりとんでもない町』

リチャード・ベック/著 齋藤 倫子/訳 東京創元社 F/ヘリ  
牧師館のお隣には、九十歳近いダウデル夫人が住んでいる。近所付き合いはしない。教会にも行かない。変人で気難しいうえに、武装までしている！魔女のように巨大な鍋でアップルバターを作り、スイカ泥棒に向けて銃をぶっ放す……  
夏が過ぎ、秋も終わり、クリスマスの季節がやってきた！……だが、クリスマスといえど、ダウデル夫人のたくましい腕から逃れられなかった。  
豪傑おばあちゃんがクリスマスの町に奇跡を起こす！？ (S.O)

### ●『クリスマス・キャロル』

チャールズ ディケンズ/作 もき かずこ/訳 西村書店 TF/テチ  
けちで心の冷たい老人スクルージ。ある年のクリスマス・イブ、「クリスマスなんてくだらない」と言う彼の前に、7年前に死んだ仕事仲間が亡霊となって現れた。亡霊は言った。「これから3人の精霊がおまえを訪ねてくる。それが人生を救う最後のチャンスだ!」と。精霊に連れられて過去・現在・未来の自分を見せられたスクルージは…。世界中で読みつがれているクリスマスの物語の名作。(A.H)

### ●『香君』上・下

上橋 菜穂子/著 文藝春秋 T/ウナ  
神と讃<sup>たな</sup>えられる香君が異郷からウマール帝国にもたらした奇跡の稲、オアレ稲。皇帝はこの稲を帝国の統治にうまく利用していた。しかしある時稲を食い荒らす害虫が発生し、天災が起こり、帝国は飢餓の危機に見舞われる。この時、香りの声によってあらゆる物事を知る能力を持つ少女アイシャは香君たちと共に民を助けようと立ち上る。奇跡の稲オアレ稲をめぐって壮大なスケールで描かれた物語の世界にあなたも浸ってみませんか。(H.S)

### ●『ジェンナ 奇跡を生きる少女』

メアリ・E・ピアソン/著 三辺 律子/訳 小学館 TF/ヒメ  
私は誰？なぜ何も覚えていないの？これは記憶喪失？事故にあったのは一年半前。しかし、目覚めたのは二週間前だと聞かされる……  
ジェンナは自身の謎を解き明かそうと奮闘するが、謎がひとつ明らかになったかと思うと新たな謎が増え、葛藤を抱くことになる。  
一人の少女の思春期らしい悩みや家族・友人関係、恋愛模様などを描きながら、自己存在や生命倫理などの視点から生きることの奇跡を描く近未来ファンタジー。(S.O)

### ●『ペイ・フォワード 可能の王国』

キャサリン ライアン ハイド/著 法村 里絵//訳 角川書店 F/ハキ  
中学校の新任教師が出した課題「世界を変える方法を考え、それを実行しよう」に、12歳の少年トレヴァー・マッキニーは、自分が3人に何かいいことをして、そのお返しを他の人へと頼んだら、と考える。そこから奇跡が始まる。映画化もされているので、そちらもおすすめです。(A.H)